

週報①

広島市医師会臨床検査センター受託分 感染性胃腸炎検出状況(腸管病原菌含)

検出菌 ウイルス	2019年												2020年																
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月 ~5日	7月 ~12日	7月 ~18日	7月 ~26日	8月 ~2日	8月 ~9日	8月 ~16日	8月 ~23日	8月 ~30日	9月 ~6日	
カンピロバクター	56	46	78	65	87	128	102	107	157	62	49	91	42	46	55	54	92	177	62	91	60	28	55	28	26	50	30	36	
病原性大腸菌	85	81	77	69	51	59	51	37	85	46	41	39	22	34	39	30	24	63	13	11	14	22	11	26	7	22	10	19	
腸管出血性大腸菌	0	0	0	0	0	0	0	1	3	3	0	0	1	0	0	0	1	4	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	
サルモネラ	5	3	11	6	3	11	5	12	18	9	13	13	4	1	2	4	10	7	1	3	2	8	11	4	3	6	5	4	
黄色ブドウ球菌 MSSA	10	9	12	13	14	24	11	17	15	8	10	26	6	20	11	3	9	15	3	4	2	6	4	3	5	4	4	7	
黄色ブドウ球菌 MRSA	22	16	22	14	11	12	18	12	15	10	10	10	10	11	17	8	14	14	4	0	6	1	1	8	2	2	4	1	
腸炎ビブリオ	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	1	0	0	3	1	2	4	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
ロタウイルス	2	3	2	9	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
アデノウイルス	0	0	1	0	1	3	2	1	0	1	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ノロウイルス	23	23	11	11	2	5	0	1	1	0	6	19	10	14	6	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0

* その他の5件はアエロモナスでした。

週報②

広島県感染症・疾病管理センター(ひろしまCDC) 感染症週報

令和2年第36週(8月31日~9月6日)

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	6	結核	6		1	1		2	2	
三類	0	なし	0							
四類	4	日本紅斑熱	3			1	1			1
		レジオネラ症	1							1
五類	4	梅毒	3			1		1		1
		バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1					1		
指定	2	新型コロナウイルス感染症	2	1				1		

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市
西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町
北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

新型コロナウイルス感染症

第36週(8月31日～9月6日)に1件の報告があり、広島市では5週連続で報告数が減少しています。

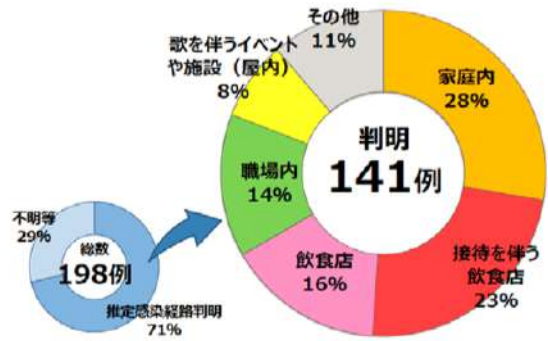
感染者が再び増加し始めた6月30日以降に報告された198例のうち、推定感染経路が判明したのは71%で、このうち最も多かったのは家庭内(28%)、次いで接待を伴う飲食店(23%)、飲食店(16%)、職場内(14%)、歌を伴うイベントや施設(屋内)(8%)の順でした。

引き続き、毎日の健康管理を徹底し、感染予防、拡大防止対策を徹底しましょう。

～飛沫感染・接触感染を予防しましょう～

- ・密になりやすい大人数での会食や飲み会を避けましょう。
- ・食事の際は、身体的距離を保ち、横並びにするなど対面にならないよう気を付けましょう。
- ・食事やスポーツ観戦の際は、大声を出さないようにしましょう。
- ・マスクの着用、手洗い、消毒、換気を徹底しましょう。

推定感染経路(広島市) 85-282例目



【広島市】新型コロナウイルスに関する情報／記者発表資料(8月28日)より

* 新型コロナウイルス感染症に関する最新の発生状況、相談窓口等については、広島市ホームページ「新型コロナウイルス感染症に関する情報(<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/korona/>)」からご確認ください。

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号
小児科	インフルエンザ	-	-	0.19			小児科	流行性耳下腺炎	-	-	0.55		
小児科	咽頭結核熱	6	0.25	0.39			眼科	RSウイルス感染症	-	-	2.28		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	0.46	1.65				急性出血性結膜炎	-	-	-		
	感染性胃腸炎	45	1.88	3.76			基幹	流行性角結膜炎	1	0.13	0.98		
	水痘	4	0.17	0.36				細菌性髄膜炎	-	-	-		
	手足口病	-	-	2.19				無菌性髄膜炎	-	-	0.03		
	伝染性紅斑	-	-	0.19				マイコプラズマ肺炎	-	-	0.14		
	突発性発しん	5	0.21	0.49				クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-		
	ヘルパンギーナ	4	0.17	0.78				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	0.03		

急増減 ↑ ↓ 前週と比較しておおむね 1:2以上の増減

増減 ↗ ↘ 前週と比較しておおむね 1:1.5~2の増減

微増減 ↖ ↙ 前週と比較しておおむね 1:1.1~1.5の増減

横ばい ⇄ ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

※ インフルエンザのシーズンは、第36週～翌年第35週です。第36週より、2020/21シーズンとなります。

■ 全数把握感染症報告状況(新型コロナウイルス感染症を除く)

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	93	女性(80歳代)、女性(90歳代)
5	梅毒	1	42	男性(30歳代)
5	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	3	男性(50歳代)